

講話抄録

「一校一國運動について」

長野国際親善クラブ
会長 小出博治氏

1998年「第18回オリンピック冬季大会」が長野で開催されると英国パームンガムが決まり、日本中が沸き返っている時、オリンピックはただメダルの数を競い合うだけで良いのか、21世紀への架け橋として子どもたちに夢を与え平和の大切さを育む大会にしたいということが主旨でこの運動は始まった。

当時、外国人を見ると「あれ外人」といって小学生が指す。子どもたちは珍しただけで他意はないが、指された方には大変ショックを与えてしまう。これでは国際交流とは程遠い。次世代を担うのは子どもたちであり、とにかく70余りの国々と市内の小・中学校と交流を始めよう、そのための橋渡しを精一杯しようという努力したが障害山積、各校の校長先生に理解を求め、承諾を取り付けるまでの壁は厚く、相手国の選択も簡単ではなく、「くじ引き」で決めるとか、これまた大変だった。

この運動が始まってから子どもたちは変わった。教室では出来ない体験を通じて、国際的な関心や理解は深まり、国籍、民族、人種を問わず、明るく積極的に交流ができるようになった。やがてこの運動は長野市内の小・中学校に広がり、毎年2月に開催される「子ども国際交流発表会」でその成果を確認しあっている。

また、その後のソルトレイク、シドニー、本年八月の北京オリンピックにも引き継がれて子どもたちは確実に21世紀の担い手となっている。

モンゴル国との交流は長野市立城山小学校が取組んでいるがモンゴル側の経済状況からして、交流は実現できていない。現在は英国との相互交流が行なわれている。希望があれば他校でも受入れる可能性はあると思う。

長野県モンゴル親善協会は来年創立20周年を迎えると聞いているが、両国のますますの発展と交流が深まるよう期待しています。
文責 事務局 西澤

トピックス

モンゴルにも金融危機の影響！

中古車市場急ブレーキ

世界的な金融危機の影響でモンゴルの中古車市場も低迷、シェアの約7割を占めるとされる日本車の販売に急ブレーキがかかっている。日本財務省の貿易統計によると、モンゴルへの中古車輸出は最近数年、急速な伸びを見せ、今年1～9月では約19,000台とすでに昨年1年間の台数(約15,000台)を上回った。だが9月だけみると、前年同月を100台余り下回る約1,490台にとどまっている。これまで日本の中古車が人気だったロシアや中央アジア諸国などでも同様に市場が縮小しているとみられ、日本国内の中古車市場にも影響が出そうだ。
12/3付・ウランバートル共同=検査室

中ソの国際親善交流

国際交流フェスタ

2008 in 安曇野に出展!!

10月5日(日) 安曇野市穂高会館で多文化共生を目的に開催された国際交流フェスタ交流コーナーに出展。
信大経済学部の留学生オンダラーさん

とトゥギー君のお手伝いをいただき、沢山のポーズとスーティツァイの試食が好評で異文化交流に貢献した。



大草原のチエロ馬頭琴コンサート

10月12日(日) 佐久市文化事業団主催で馬頭琴コンサートが開催された。ウランバートルから毎年やって来るグループ「アジナイホール」の演奏、日本人とのジョイントによる現代代音楽もあり好評だった。

2008 草競馬大会 in 駒の里望月

11月佐久市望月印内において草競馬大会がジグジッド大使をお迎えして開催された。



提供 会員 山本辰太郎

事務局からのお知らせ

ホームページを開設しました。
<http://w2.avis.ne.jp/~mongol>
事務所
〒380-0838 長野市東町528

TEL・FAX
026-2235-6717

お急ぎの連絡は
携帯090-1828-5056
(西澤 寛)へお願いします

社団法人 長野県商工会議所連合会

会長 加藤 久雄

〒380-0904 長野市七瀬中町276
(長野商工会議所ビル3階)
TEL026-226-6432 FAX026-227-6410

長野県商工会連合会

会長 佐藤 博

〒380-0936 長野市中御所字岡田131-10
(長野県中小企業指導センター)
TEL026-228-2131 FAX026-226-4996